

# I 地域貢献に関する取り組み

## ○ 全般に関する事項

当組合は、安曇野市と松本市の一部にまたがる旧南安曇郡を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆さま方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

## ○ 地域からの資金調達の状況

地域の皆様からお預かりした貯金・積金の残高は、8月末において1,230億円となっております。当組合では県下統一商品のほか、サマー・秋冬キャンペーン時における金利優遇商品や、JAあづみのオリジナル商品を多数用意し、皆様からお預かりする資金について、金利面や特典によってよりご満足いただけますよう心がけております。

## ○ 地域への資金供給の状況

地域の皆様への貸出金の残高は、8月末において281億円となっております。当組合では、地域農業者の資金ニーズに合わせ、農業施設の建設、農業機械購入などに対応するための制度融資や、農業経営の安定を目的とした営農資金等農業経営向上のための幅広い資金への対応を行っております。

また生活関連資金におきましては、住宅・車等に係る県下統一ローンをはじめとした各種の資金を用意し、地域住民の皆様の生活向上に貢献できるよう努力しております。

## ○ 文化的・社会的貢献に関する事項

地域文化とのかかわりとして、地域行事への参画、学校給食への地元農産物の供給、アグリキッズスクール農業体験教室の開催など、農業を通じた地域との交流を行い、女性部・青壮年部などの各種組織活動を通じて、当地域の伝統食の伝承活動や農業を通じた仲間作りなどの活動も支援しております。

また農業に直接かかわる事柄のみならず「高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる里づくり」を目指した福祉事業を展開しております。

## ○ 地域密着型金融への取り組み

当組合は金融円滑化に関わる基本方針を制定し、組合員・利用者の経営相談等、経営改善に向けた支援を行っております。

また、多様なニーズに対応するため「農業金融プランナー」を本所・基幹支所に配置し、営農部門と連携を図り出向く体制を整備しております。

今後につきましても、引き続き地域の皆様に貢献できるよう広報誌などを通じた情報提供に心掛け、さらには支所、営農センターなどの充実を図る中、より一層の地域貢献ができるよう努力いたしてまいります。

## II 財務状況や事業に関する開示項目

### ① 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成30年8月末	平成30年2月末	増	減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	371	365		6
危険債権	1,445	1,492		△47
要管理債権	0	0		0
正常債権	26,376	27,125		△749
合計	28,193	28,984		△791

（注）平成30年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 各債権区分額は、平成30年2月末時点の債権額を基準として、平成30年8月末時点の残高に修正しています。
- 平成30年2月末から8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債務区分を変更しています。

### ② 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成30年8月末	平成30年2月末
15.36%	15.90%

（注）平成30年8月末の単体自己資本比率は、新BIS規制の基準に基づき算出しています。なお、8月末の単体自己資本比率の算出にあたって、平成30年2月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しております。

### ③ 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	平成30年8月末	平成30年2月末	平成29年8月末
貯金	123,070	121,406	120,632
貸出金	28,152	28,947	28,450
預け金	91,284	89,360	88,369
有価証券	2,158	1,962	1,774

### ④ 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

種類	平成30年8月末			平成30年2月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	2,047	2,158	111	1,807	1,963	156
合計	2,047	2,158	111	1,807	1,963	156

（注）1 平成30年8月末の有価証券の時価は、8月末日における市場価格等に基づく時価としています。